

2023年3月28日

各 位

会 社 名 ENEOSホールディングス株式会社 代表者名 代表取締役社長 齊藤 猛 コート・番号 5020 東証プライム・名証プレミア 問合せ先 インベスター・リレーションズ部 IR グループマネージャー 横山 翔

(電話番号 03-6257-7075)

当社子会社による SCM Minera Lumina Copper Chile の株式売却(連結子会社 (孫会社) の異動)に関するお知らせ

当社は、2023 年 3 月 28 日開催の取締役会において、当社子会社の J X 金属株式会社(社長:村山誠一、以下「J X 金属」)を通じて保有する、チリ国カセロネス銅鉱山の運営を行う完全子会社である SCM Minera Lumina Copper Chile (CEO: Gonzalo Araujo、以下「MLCC社」)の株式の 51%を Lundin Mining Corporation (CEO: Peter Rockandel、以下「Lundin社」)へ譲渡することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 株式の売却の理由

当社の金属事業においては、社会のデジタル化の進展に伴い、半導体用スパッタリングターゲットや圧延 銅箔・高機能銅合金条をはじめとする先端素材分野でのさらなる需要増が見込まれており、足下茨城県内の 複数箇所や北米において新工場の建設や生産能力の増強を進めるなど事業ポートフォリオの見直しを積極的に 進めています。こうした中、当社金属事業では先端素材を中心とする成長分野へ経営資源をさらに集中して いくとともに、資源事業におけるボラティリティの抑制と長期的な収益基盤の強化を図ることを目的として、 保有する MLCC 社株式の 51%を Lundin 社へ譲渡することを決定いたしました。さらに今後、MLCC 社株式の 19% を Lundin 社または第三者へ譲渡することとしており、最終的な譲渡割合は 70%となります。

カナダに本拠を置く Lundin 社は、世界 20 か国以上で鉱物資源・石油・ガスを開発供給する Lundin グループ における主力企業のひとつであり、南米、欧州、米国など世界各地で長年にわたって銅や亜鉛をはじめとする ベースメタルの鉱山経営・生産販売を行っており、カセロネス近郊でも銅鉱山を経営しております。

カセロネス銅鉱山は、2006 年に権益を取得して以降、フィージビリティスタディや剝土・建設工事を経て、2013 年には SX-EW 法による電気銅の生産を、2014 年 5 月には銅精鉱の本格生産を開始しました。2021 年 2 月には共同出資 2 社の権益を譲り受け、全権益を取得しています。これまで天候問題や新型コロナウイルス拡大など多様な課題に直面しながらもこれを乗り越え、直近では安定操業を実現するとともに一層の生産性改善を進めてきました。今後は豊富な知見、高い鉱山運営能力を持つ Lundin 社がカセロネス銅鉱山の経営に参画することにより、同鉱山のさらなる生産性向上やコスト競争力強化が期待されます。

2. 子会社の概要

(1)	名称			J X 金属株式会社			
(2)	所	所 在 地		東京都港区虎ノ門二丁目 10番4号			
(3)	代表者の役職・氏名			代表取締役社長 村山 誠一			
				・非鉄金属資源の開発・採掘			
				・非鉄金属製品(銅、金、銀等)の製造・販売			
				・電解・圧延銅箔の製造・販売			
(4)	事 業 内 容			・薄膜材料(ターゲット材、表面処理剤、化合物半導体材料等)の製造・販売			
				・精密圧延品の製造・販売			
				・精密加工品の製造・販売			
				・非鉄金属リサイクル及び産業廃棄物処理			
(5)	資	本	金	750 億円			
(6)	設	立 年	月 日	2002年9月27日			
(7)	(7) 大株主及び持株比率			ENEOSホールディングス株式会社 100%出資			

3. 異動する子会社(孫会社)の概要

	(1) 名 称 SCM Minera Lumina Copper Chile								
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			Av. Andrés Bello 2687, Piso 4 — Edificio del Pacífico, Las Condes,					
(2)	所	在	地	Santiago, Chile					
(3)) 代表	者の役職・	・氏名	CEO Gonzalo Araujo					
				a) 採掘権及びその他の権利の探査、開発					
		業内		b) 探査又は開発のための鉱業権の購入及び賃貸借					
(4)	事		容	c)鉱床及び採掘権の探査、開発及び商業化への参画					
				d) 生産する鉱石を処理精製するプラントの設置と運転					
				e)鉱石及び製品の販売、輸出及び商業化					
(5)	資	本	金	3, 468, 427, 600	USD				
(6)) 設 🗈	立年月	月月	2003年8月20	目				
				MLCC Finance Netherlands B.V. 68.68%					
(7)	大株	主及び持株	朱比率	ニッポン・カセロネス・リソーシズ株式会社 28. 49%					
				Nippon Caserones Resources Canada 2.83%					
				資本関係 当社は当該会社の発行済株式の100%を、JX金属					
(8)	と場会社と当該会社			其 平 関 係	て間接保有しています。				
(0))) 間の	間の関係	人 的 関 係 特記すべき事項はありません。					
			取 引 関 係 特記すべき事項はありません。						
(9)	当該会	注他の最近3	年間の約	経営成績及び財政	女状態				
決	決 算 期			2020年3月	期	2021年3月期	2022年3月期		
純	純 資 産			△ 684, 240	千USD	\triangle 1, 314, 817 \mp USD	△ 1,055,650 千 USD		
総 資 産			3, 287, 760	千USD	2, 775, 360 千 USD	2, 905, 136 千 USD			
1株	当たり親会	社所有者帰	属持分	△0	. 24USD	△0. 47USD	△0. 37USD		
売 上 高			772, 833	千USD	941, 095 千 USD	1, 244, 268 千 USD			
営	営 業 利 益		23, 793	千USD	△ 497, 389 千 USD	394, 286 千 USD			
税	税 引 前 損 益		△ 159, 244	千USD	△ 625,979 千 USD	273, 486 千 USD			
親会社所有者に帰属する			△ 165, 927	千USD	△ 630, 563 千USD	259, 201 千 USD			
当	期	利	益						
1 株当たり当期利益			△0	. 06USD	△0. 22USD	0. 09USD			
1	株当た	り配	当 金		OUSD	OUSD	OUSD		

4. 株式売却の相手先の概要

(1)	名称	Lundin Mining Corporation				
(9)	所 在 地	150 King Street West, Suite 2200				
(2)	所 在 地	P.O. Box 38, Toronto, ON, M5H 1J9 Canada				
(3)	代表者の役職・氏名	CEO Peter Rockandel				
(4)	事業内容	アルゼンチン、チリ、ブラジル、ポルトガル、スウェーデン、アメリカに				
(4)	ず 未 门 仕	おける鉱物の探査、開発、採掘				
(5)	資 本 金	6, 275, 506, 692 CAD				
(6)	設 立 年 月 日	1994年9月9日				
		Nemesia Sarl	14. 39%			
		Capital Group Cos Inc.	11. 28%			
		FMR LLC	6. 33%			
		Vanguard Group Inc.	2. 61%			
		Blackrock Inc. 2.48%				
(7)	大株主及び持株比率	Mirae Asset Global Investments Co. Ltd. 2.06%				
	人体主及い付休比学	M&G PLC. 2. 04%				
		Dimensional Fund Advisors L.P.	1.84%			
		Polaris Capital Management LLC	1. 69%			
		Baillie Gifford & Co. 1.60%				
		Pear Tree Advisors Inc. 1.35%				
		Nordea Bank Abp 1.23%				
	上場会社と	資本関係特記すべき事項はありません。				
(8)	上場会社と当該会社の関係	│ 人 的 閻 係│特記すべき事項けありません				
	コ吸云仏の渕秌	取 引 関 係 特記すべき事項はありません。				

5. 売却株式数, 売却価額及び売却前後の所有株式の状況

(1)	異動前の所有株式数	2, 827, 486, 684. 93 株
(2)	売 却 株 式 割 合	51%
(3)	売 却 価 額	950 百万 USD
(4)	異動後の所有株式割合	49%

6. 日 程

	(1)	取締役会決議日	2023年3月28日
Ī	(2)	契約締結 日	2023年3月28日
Ī	(3)	株式譲渡実行日	2023年6月(予定)

7. 今後の見通し

当社は、本株式譲渡決定に伴う MLCC 社の資産及び負債の公正価値評価により、約 700 億円の損失を営業費用として計上する見込みです。

一方で、2023 年 3 月期通期連結業績につきましては、直近の為替及び原油・銅などの資源価格が石油製品マージンを含めた各事業に与える影響や、減損計上・減損戻し入れを伴う期末の資産評価の検討状況等を踏まえて精査する必要があることから、現時点では業績予想を据え置いております。今後、業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

<参考>2023年3月期 通期連結業績予想数値(2022年4月1日~2023年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	税引前利益	親会社の所有 者に帰属する	基本的 1 株当たり
	322114	H >141 43mm	1939 1133 1 3 mm.	当期利益	当期利益
2023年3月期 業績予想	14, 700, 000	320,000	290, 000	140, 000	46 円 44 銭
(2023年2月10日公表)	11, 100, 000	020, 000	200, 000	110,000	10 111 90
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	10, 921, 759	785, 905	771, 789	537, 117	167円27銭

2023年1月以降前提条件

原油価格 (ドバイ原油):80 ドル/バーレル 銅価:380 セント/ポンド 為替:130 円/ドル

以上